



あけまして おめでとうございます

昨年は大変お世話になりました
本年もどうぞよろしくお祈りします

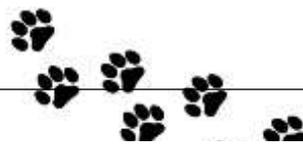


さて、今年は戌年です。
「戌」は「滅」（「ほろぶ」の意味）で、
植物が育ち、花が咲き、実をつけ食べごろが過ぎた後、自分の実
を落として、本体の木だけを守る」という意味があるだそうです。
忠犬ハチ公、フランダースの犬などで親しまれている犬ですが、
かわいまって飼われているご家庭も多いのではないのでしょうか。



さて、禅宗で犬といえばまず思い浮かぶのが
「狗子仏性（くすぶっしょう）」という禅公案です。
簡単にご紹介しましょう。

「狗子仏性（くすぶっしょう）」
一人の僧が趙州和尚に問う。
「狗子に還って仏性有りや無しや」（犬にも仏性があるのでしょうか？）。
趙州和尚は「無」と答えた。
その心は・・・

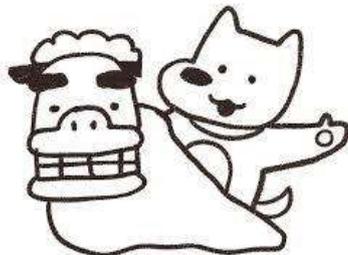


犬は立派なものです。
盲導犬、耳の不自由な人を助ける聴導犬、車いすを引く介助犬、麻薬の探知犬・・・
など、さまざまに活躍しています。

例えば猫と比べてみても人の役に立つという点では、
断然 犬に軍配が上がります。
でも、猫は猫でかわいいところがあります。
猫は犬にはなれません



『仏説阿彌陀經』には「青色には青光、黄色には黄光、赤色には赤光、白色には
白光ありて、微妙香潔（みみょうこうけつ）なり」と説かれています。
青、黄、赤、白のそれぞれの色が、そのまま輝く世界が描かれています。
猫は猫のまま、犬は犬のまま輝く世界があるといえるのです。



同様に、あなたは私になれませんし、
私はあなたになれません。
これをある人は
「どんなに便利でも携帯電話では鼻はかめない」
といました。

「人間なのか、犬なのか」「有るのか、無いのか」
禅では、この分別心の壁を壊していきます。
Aなのか、Bなのか問題ではなく、AはAでよし、BはBでよし、
100%そのまんまを全力で生きるのが禅的生き方です。

忙しくて何もできない、それもよし、ずっこける、それもよし、
病気になる、それもよし、へとへとで髪もむちゃくちゃ、それもよし、
24時間365日、他と比べる分別心など抱くすき間もないほど、
今の自分に一生懸命で走っていったらと思います。

大智寺だより

平成 30 年 陸月
Vol.91

発行所
大智寺

岐阜市山県北野
668-1
電話：058-229-1532

《Mail》
hybsr245@ybb.ne.jp

《ホームページ》

大智寺

検索

<http://www.daichiji.com>

当紙は、大智寺本堂及び墓地
の水小屋にてご自由にお取り
いただけます。
又、当寺ホームページにて
過去すべての紙面をご覧いた
だけます。ご活用ください。

10月号発行部数
200部

ご愛読
ありがとうございます

だいはんによえ
1月15日(月) 大般若会

10:00～法要・11:00～うどん接待・13:00～お焚き上げ



毎年お檀家様にお配りしております新年の大般若札の御祈禱を1月15日に行います。

大般若会とは、「大般若経」六百巻を転読することによって、すべての苦厄を消しさり、五穀豊穡や国家安寧を祈念する大法要です。



この大般若会では、十六善神の掛け軸を本堂正面にかけます。この掛け軸には、遠くインドからお経を持ち帰る玄奘三蔵法師が描かれており、その周りに「般若守護の善神」である十六善神が描かれています。十六善神とは、四天王と十二神将と合わせた合計十六名の神々です。

さて、今回は昨年ご紹介した帝釈天の配下である四天王のひとり、多聞天をご紹介します。

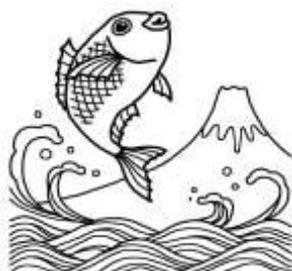
～ 多聞天(たもんてん)のお話 ～

四天王とは仏教の須弥山(しゅみせん)という世界の四方を守る守護神です。その中でも多聞天は、北を守る役割を担っています。特に民間の信仰を集めている多聞天、さてどんなお方なのでしょう。



四天王の一員として祀られる場合には「多聞天」と言いますが、単独で祀られる場合は「毘沙門天(びしゃもんてん)」という名で知られています。「七福神のひとり、毘沙門天」として、また「戦国武将 上杉謙信が厚く信仰していた毘沙門天」として親しまれています。

毘沙門天と聞くと、いかにも武神といった強そうな姿を思い浮かべますが、その特徴を一つ一つ見てみましょう。まず第一に、毘沙門天は手に塔を持つ場合があります。塔はお釈迦様の遺骨(舍利(シャリ))が納められたもので、仏教を守っていることが表現されます。



第二に、毘沙門天はや宝棒などの武器や甲冑を身にまとっています。仏教を守護する四天王のメンバーとしての役割があるため、このように武装をして邪鬼や煩惱を払います。

第三に、毘沙門天は足元の天邪鬼(あまのじゃく)を踏みつけています。人間の煩惱を表す天邪鬼を退治する様子は、仏教のガードマンとしてふさわしい姿です。

戦いに強いばかりではなく、家族愛に恵まれ、両脇侍として奥様の吉祥天と息子の善弍師童子が配されることが多いのも特徴です。余談ですが福德を司る吉祥天は、実は七福神のひとり弁財天の姉でもあるそうです。妻と子を両脇侍に配した毘沙門天の姿は、家族を守る雄々しさも感じさせます。



大般若会では、本堂にかけられた十六善神の掛け軸の中に多聞天を探してみるのも一興。当日は、大般若経を命懸けで広めた玄奘法師の偉業に思いを馳せながら皆様のお幸せをご祈禱します。どなた様もどうぞお気をつけておでかけください。

～ 日常を豊かに『発菩提心空拳章（通称：菩提和讃）』 ～



お経のやさしい和訳（和讃）から
毎日の生活を 心豊かに

大智寺檀信徒日課經典
31ページより

「因果の道理を辨えて 悪しき心を矯正し」

物事には原因があり、ご縁をつなぐことで結果が生まれます。

種があるだけでは何にもなりません、

畑を耕し、豆をまき、水をやり、肥料を施す「縁」のおかげで、結果として花や実ができます。

私達が行なった一つ一つの行為の積み重ねも同じ。

これを「因果律」といいますが、一休禅師に面白い逸話があります。

旅の途中、泣き悲しむ声がするので尋ねると、その家の主人が亡くなった由。妻は問います。

「貧乏がゆえに、夫は魚や鳥や獣を獲って飢えをしのいでいました。夫は極楽へ行けるでしょうか」

禅師は、罪を罪として懺悔すればそれでよい、極楽に行く事ができると諭し、一首の狂歌を書きます。

つくりおく罪が須弥（しゅみ）ほどあるならば

えんまの帳につけどころなし

殺生を重ねて極楽に行けない程の「業」が須弥山の山ぐらいたくさんあるというならば、

閻魔大王も、きっと付け落としがあるから安心しろというわけです。

「業」に執られるのではなく、開き直って自分の責任として受け止めて行けというのです。

まず受け止めて、今ここから心の矯正をして生きていくことをここでは説いています。

イングリッシュ

皆様、新春の御祝いを申し上げます。インフルエンザの流行が叫ばれる中、皆様いかがお過ごしでしょうか。

昨年10月、11月と大智寺だよりをお休みさせていただき、なんとか産前産後乗り切ることができました。さて赤ん坊の世話はまだ授乳やオムツ替えから始まりますが「おぎゃあ」と泣けば何はともあれ「はいはい」と飛んでいきます。眠気まなこであろうと、台所のお鍋が気になろうと、まずは様子を見に行きます。こんな生活を1か月も送っていると、思

い出すのが妙心寺開山様の逸話です。

ある雨の日のこと、開山様の部屋から、「なんぞ持ってこい」と呼ぶ声がありました。「また雨漏りだ、早く何か持っていけ」と僧たちが騒いでいると、一人の僧がザルを持って飛んで行きました。開山様が「これだ、これだ、よく持ってきた」と上機嫌でほめてるところへ、もう一人の僧が桶を探して持ってきた。すると、「バカ者！そんなものが役に立つか！」と烈火のごとく叱りこばられました。

普通なら雨漏りには「桶」ですが、そこは禅の修行です。「オーイ」と呼ばれたら「ハイ」と飛んでいく。そこには一分の隙もありません。雨漏りだから桶だと考えるすき間もない無心を説いています。

さてさて、昼も夜も自宅の中に開山様がいらっしゃる日々ですが（笑）今年もうそろそろしくお願いいたします。

～ シリーズ いますぐできる精進の味 ～

♪ お寺のぶきっちゃんでも簡単に作れた ヘルシーなお味 ♪

子どももきっと喜ぶ 里芋ホワイトソース

- ① 里芋を小さめに切り、蒸して柔らかくする。
- ② 箸がスッと入る柔らかさになったら、すり鉢に里芋を入れてすりつぶす。
- ③ 里芋にねばりが出てきたら、牛乳を少しずつ入れながら混ぜ合わせ、普段のホワイトソースと同じぐらいの固さに近づける。
- ④ お好みで味噌を加えたり、塩コショウを加えて味を調える。



このホワイトソースをグラタンやドリアにかけて、上にチーズを乗せオープンで焼きます。まさか里芋をつぶしたホワイトソースとは、気付かれないかも（笑）

♪ 月に一度はお寺まいり ♪

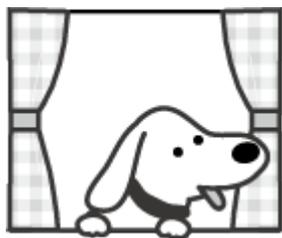
初心者 大歓迎
東日本大震災物故者追善供養
毎月 第四日曜日
定例写経会

今月の日程

1月28日(日) 一回 500円
(朝8時~9時) (内300円は義援金)
要申込

12月写経会 備忘録

師走の忙しい中、お越しいただきありがとうございました。12月はお釈迦様が悟りを開かれた月の為それにちなんだお話をしました。今年も一年間分46,200円を義援金として12月28日に大本山 妙心寺へ送金させていただきました。被災地の方々のお力になれば幸いです。一年ありがとうございました。



お釈迦様が生きていた頃
あんな人、こんな人

第十話 「幸せがゆえに悩むウパカさん」



ウパカさんはアーシヴァカ教の説法者でした。
あてどもない旅を続け、集落を見つけると杖を辻に立てて
大きな声で呪文を唸ります。

「何者だ？」と、もの珍しそうに村人が集まってきます。

そこで説法をして人々の悩みや願いを聞き、呪文を唱えてご供養を受けるのです。

やがてヴァンカハーラという国に入りました。

噂を聞き、この国の獵師の集落の長が宿を提供してくれました。

居候をしながら獵師の見習いをしているうちに

ウパカさんは説法者をやめて獵師になってしまいました。

そこにはチャーパーさんという美人な娘がおり、やがてウパカさんはその娘と結婚しました。

子ども生まれ、村一番の幸せ者と言われるようになりますが、

幸せになるほどにウパカさんの心は揺れ動き始めました。

「かつて私は杖を持った出家の身だった。家庭を持たず、家もなかったが、心は安らかだった。

今は杖を捨て妻子を持つ身となったが、欲望が渦巻く泥の中にいるようだ」

こう悩むウパカさんの耳に祇園精舎のブツダの噂が伝わってきます。

ウパカさんは泣き叫ぶ妻のチャーパーさんを振り切って、ブツダのもとへと駆け込んでいきます。

ウパカさんは即座にブツダの弟子となり、ようやく穏やかな心を取り戻しました。

ご自宅で お寺で 市営斎場で 営む
家族葬

ご家族・ご親族のみの家族葬をお考えの場合、
ご自宅や市営斎場を会場に営むことができます。

また大智寺を会場にお使い頂くこともできますが、
その場合、指定の葬儀社をお寺でご案内致します。
必ず前もってご相談ください。

家族葬をご検討される場合は、
葬儀社のこと、葬儀会場のことなど含めて
まずはお寺までご相談ください。

完全個別永代供養墓

1区画：38万円～
(墓石代金含む)

「永代供養墓」とは、将来お墓を守りする方が
いなくても、お寺がご供養させて頂くお墓です。

大智寺の永代供養墓は、ご夫婦・ご家族一緒に
ひとつのお墓にお眠りいただけるタイプです。
永代にわたり、他の方のお骨と混じらないことから
「完全個別永代供養墓」といいます。

詳しくは、ご見学を含めてご説明しますので、
ご予約の上 ご来山ください。